

文教厚生常任委員会

文教厚生
常任委員会

◎松枝 正浩 ○野村 和人 藤田 直仁 塩井川公子 山口 仁美 宮田 竜二
前島 広紀 有村 隆志 ◎委員長 ○副委員長

文教厚生常任委員会では、5件の議案と1件の陳情について審査しました。

ここに注目!

「霧島市民が安心して暮らせるための介護保険制度充実を求める陳情書」を審査し、意見書提出へ

陳情内容1：市民の負担する介護保険料の引き下げを要望

陳情内容2：国に対して意見書の提出を要望

陳情内容3：霧島市第9期介護保険事業計画へ検討内容の反映を要望

PickUP 委員間討議

有村 隆志 議員

執行部の質疑で、今回の陳情内容は、第9期介護保険事業計画に沿っていることが分かった。意見書の文言の細かい点については、この委員会で意見を出し合って決めることを提案する。

宮田 竜二 議員

国は介護サービスの中で、訪問介護の利益率が突出していたため介護報酬を下げたが、霧島市の場合は当てはまらないので、訪問介護の介護報酬を減額すべきではない。



陳情者との対面質疑

提出された意見書



産業建設常任委員会

産業建設
常任委員会

◎前田 幸一 ○宮内 博 松下 太葵 久保 史睦 徳田 修和 木野田 誠
池田 綱雄 下深迫孝二 ◎委員長 ○副委員長

産業建設常任委員会では2件の議案を審査しました。

ここに注目!

牧園～湧水線道路災害復旧工事の工期を延長し完成

災害復旧工事の法面吹付工等の施工が完了し、出来形測量※による各工種の数量が確定。工事契約額は599万7,000円増額の2億179万7,000円。工事内容の変更により、完成工期を29日間延長。



徳田 修和 議員

Q 工事の変更に至った背景と、工期が延長になった理由は。

A 進捗に伴う再測で当初数量の変更等が発生した。工期は一部材料の搬入遅れと天候不良により、安全を確保するため延長した。

※出来形測量…工事が完了した時に面積等を確認する測量

各常任委員会に付託された主な案件について、審査した内容を掲載しています
結果については、8～10ページへ



委員会レポート



予算常任委員会

総務環境常任委員会

文教厚生常任委員会

産業建設常任委員会

予算常任委員会

予算常任委員会

◎宮田 竜二 ○竹下 智行 植山 太介 今吉 直樹 前田 幸一 山口 仁美
久保 史睦 徳田 修和 阿多 己清 下深迫孝二 宮内 博 ◎委員長 ○副委員長

予算常任委員会では、令和5年度補正予算5件、令和6年度当初予算10件を審査しました。

ここに注目!

霧島中学校に市民も利用できる弓道場整備へ（補正予算）

決算見込みによる事業費・人件費の調整や、国から事業採択通知のあった各種事業に要する経費、基金への積立など。



植山 太介 議員

Q きりしまMワゴンの車両が無償貸与になった経緯は。

A 令和5年7月にトヨタカローラ（株）鹿児島支社と地域公共交通に関する協定を締結した際に、提供の提案があった。



宮内 博 議員

Q 高齢者等ごみ個別収集事業の利用者が少なかった理由は。

A 先進地を参考に利用世帯を210世帯と想定した。1月末現在で35世帯である。利用者からは好評で、毎月増えている。

PickUP 委員間討議

今吉 直樹 議員

今回事業確定による減額補正が数多くあった。厳しく計上されたはずの予算が執行されないのは、時間や労力の損失である。要因をしっかりと分析すべきだ。結果的に相当な予算を基金に積み増しし、財政改善したように見える反面、市民生活の停滞や地域の衰退、疲弊につながることも認識しなければならない。コストを意識し過ぎて、安易な減額にはならないよう考えてほしい。

※令和6年3月の議会運営委員会の協議により、「自由討議」から「委員間討議」へ呼称変更しました。

総務環境常任委員会

総務環境
常任委員会

◎今吉 直樹 ○久木田大和 植山 太介 竹下 智行 川窪 幸治 鈴木てるみ
阿多 己清 仮屋 国治 前川原正人 ◎委員長 ○副委員長

総務環境常任委員会では、4件の議案と1件の陳情を審査しました。

ここに注目!

霧島市会計年度任用職員に勤勉手当を支給

地方自治法の一部改正により、令和6年度から会計年度任用職員に対する勤勉手当の支給が可能となる。



仮屋 国治 議員

Q この制度が適用される対象は何人で、支給額はいくらか。

A 令和5年度の12月の支給人数は619人である。学校司書や事務補佐員の例でいうと、月額15万3,800円の3年目の職員の場合、年間2.05月の支給となり、年額で31万5,290円となる。